

6-4 4 / 4時の指導計画

(1) 目 標

フォトストーリーを読み合って、内容や書き方について意見を出し合うことができる。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、 本時の目標を確かめる。	学習計画 表	○前の時間に学んだことを 2～3名に発表させる。	
	フォトストーリーを読み合い、内容や書き方について意見を出し合おう。			
展 開	2 交流シートの使い方を 知り、フォトストーリーの 読み方と交流の仕方を 確かめる。	交流シート ワークシート⑤ 記入例1	◆交流シートを電子黒板に 映し出し、記入例1を例 に取り上げて使い方につ いて説明する。 ○友達の写真ストーリー を読み合った後、交流シ ートも読み合うことを確 認する。	
	3 フォトストーリーを読み 合い、内容に対する自分 の考えと、フォトストー リーを書いた人の表現の 工夫について気付いたこ とを書く。 〔手順〕 1) 友達の作品を読み、 内容について考えたこ とを交流シートに書 く。 2) 友達の作品の題名を 予想して書く。	ワークシート⑤	◆友達の作品を読んで評 価するポイントを電子黒 板に映し出しておく。 《スクリーン》 「友達の作品を読んで評 価するポイント」 ①写真だけでは伝わら ない必要な情報を書 いている。 ②自分の意見を直接書 かないで、読み手に考 えさせるような問い掛 けをしている。 ③印象に残る表現技法 (比喩や反復等)を使っ ている。 ○交流シートを読み合 う際に書き手の付けた 題名と自分が予想した 題名が合っているかど うか確かめ合うこと を知らせる。	◇「友達のフォトストー リーを読んで、あなた が考えたこと」が書 けない生徒には、写 真に写っている情 報や文章に書かれ ている情報を書か せ、そのことにつ いてどう思ったか 書くように促す。

<p>3) 「友達の作品を読んで評価するポイント」に従って評価する。 ◎…よくできている ○…できている △…もう少しである</p> <p>4) 「文章の書き方について気付いたこと」を書く。</p>	<p>学習の手引き「読むこと」④ 「表現の工夫に強くなる！」</p>	<p>○「友達の作品を読んで評価するポイント」や学習の手引き「読むこと」④「表現の工夫に強くなる！」を参照させながら、文章の書き方の工夫に気付かせ、その効果を考えさせる。</p>	<p>◇記号による評価ができない生徒には、それぞれの項目について友達の作品がどうなのか口頭で聞き取り、該当する評価の記号を書かせる。</p> <p>◇「文章の書き方について気付いたこと」が書けない生徒には、学習の手引きの参照箇所を示して友達の作品と対照させ、表現の工夫に気付かせる。効果については学習の手引きに書いてあることを読ませて書かせる。</p>
<p>4 写真と文章の組み合わせ方や表現の工夫についてグループで話し合う。 〔手順〕</p> <p>1) グループで、それぞれのフォトストーリーの作者がワークシート④に書いた自分の作品の題名を読み上げ、それを聞いた読み手が、予想した題名と合っているかどうかを答え、違った場合はどのように違うかを伝え合う。</p> <p>2) 自分の作ったフォトストーリーを読んで友達が考えたことを読み、自分が考えさせたかったことを考えさせることができたか確かめる。</p> <p>3) 自分の作品に対する友達の評価や「文章の書き方について気付い</p>	<p>ワークシート④ 交流シート</p> <p>ワークシート⑤</p>	<p>○活動はグループ単位で行うが、合図を教師が一斉に出す。 〔指示〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート④を用意。 ・交流シートを用意。 ・1番の人、題名発表。 ・交流。 (グループのメンバーが全員発表し終わるまで繰り返す。) <p>○交流シートの自分の作品についての欄に書かれているところを読ませる。</p> <div data-bbox="762 1512 1093 1736" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>《板書例》 「交流シートを読んで確認」 自分が読み手に考えさせたかったことを、読み手に考えさせることができたか。</p> </div> <p>○自分の文章の書き方について考えさせられたことを一言ずつ述べさせ、発</p>	<div data-bbox="1125 1025 1476 1355" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【書①】自分の伝えたいことを相手に効果的に伝えるために、写真に組み合わせる文章を、読み手に考えさせるように工夫して書いている。 【ワークシート⑤】</p> </div> <div data-bbox="1125 1377 1476 1624" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「読み手に考えさせる文章を書くためのポイント」び①③を満たしている状況を「おおむね満足できる」状況(B)と判断する。</p> </div> <div data-bbox="1125 1646 1476 2042" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>生徒が何を書こうとしているのかを対話によって聞き取り、具体的な書き出しや表現の工夫についてアドバイスをする。書こうとする内容について答えられない生徒に対しては、生徒の実生活から問題意識をもちそうなこ</p> </div>

	たこと」を読んで、自分の書き方を振り返り、交流する。		言に対して質問や意見、感想を述べさせる。	とを推し量ってこちらから提示し、友達作品を参考にさせるなどして書かせる。
まとめ	<p>5 学習計画表の「振り返り」の欄に色を塗り、「学んだこと・感想」を書く。</p> <p>6 学習の成果について友達の考えを聞き、共有する。</p> <p>7 単元の学習を振り返り、身に付いたと思う力を学習計画表に書く。</p>	学習計画表	<p>○目標に応じて学習内容がどうであったか考えて振り返るよう促す。</p> <p>○学習の成果で本人が気付いていない点については教師が指摘して評価する。</p> <p>○2～3名の生徒に発表させて単元の目標について学習の成果を学級で共有し、教師の評価を伝える。</p> <p>○言語活動への個人、グループ、学級での取り組みについて具体的に振り返らせるとともに、身に付けた力をできるだけ具体的に書くように促す。</p>	